

# NVOCC CLUBが第1回総会

## 会員支援拡充、FCR発行へ

総会には多数の会員企業が出席し、盛況のうちに散会した

中小NVOCCを支援するNPO法人、NVOCC CLUB(外航利用運送事業者倶楽部、鶴澤敬一理事長)は先月、第1回総会を都内で開催した。2016年度(16年9月~17年8月)の事業計画案や予算案などを承認した。



NVOCC CLUBは研修セミナーの開催をはじめ、国際輸送に関する知識の普及活動などを行っている。加えて、会員は国土交通省から個別に認可を受けているB/Lを安価に利用可能。16年度はFCR(Forwarder's Cargo Receipt、貨物受領証)を発行する計画も進めており、鶴澤理事長は総会のあいさつで「SOLAS条約の改正などもあり、今後NVOCCを取り巻く状況には厳しい側面もあると考える。当CLUBとし

ては会員への支援に知恵を絞っていききたい」と話した。

同CLUBの会員数は15年9月の発足から1年間で、賛助会員を含めて計28社となった。第2期となる16年度は倍増を見込んでおり、事務局は「NPO法人で予算が限られ、広告宣伝費はほとんどとけないが、この会員数は驚異的」としている。同CLUBの年会費は3万6000円(初年度のみ入会金込み4万6000円)。

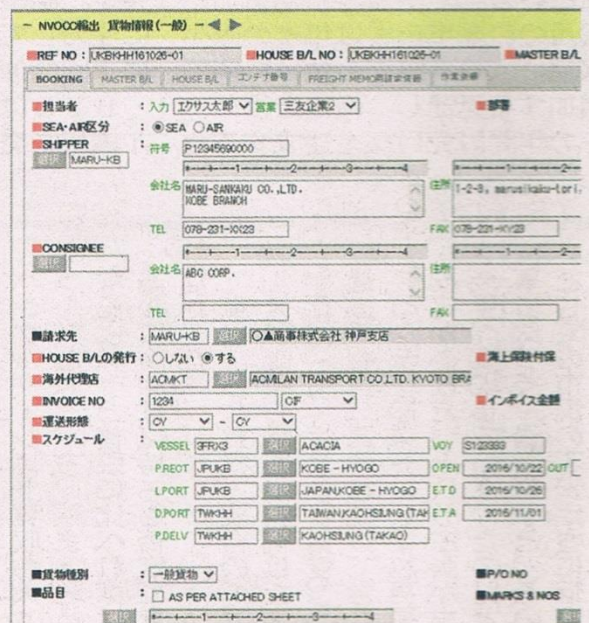
### 会員用のクラウド・システム

## エクサスが提供開始

総会後には、物流情報システム会社のエクサス(神戸市中央区、鶴田純社長)が、会員専用のクラウド型物流システム「Web-NVOCC Edition」を紹介した。このシステムは同社とNVOCC CLUBが共同開発したもので、フォワーディング業務全般を一元管理でき、構成もシンプルでわかりやすいという。月額の基本料金は3万5000円からとなっており、中小事業者でも低料金で業務を効率化できる。システムの

リリースは今日1日。エクサスはNVOや海貨業者、船社・代理店向けにクラウド・サービスを提供している。そのうち、中小企業向けに機能を絞った海貨業務用システムにNVO業務の機能を付加するなど、同CLUBの会員用としてシステムを構築した。同CLUBは会員にエクサスを無料で紹介し、会員はエクサスと直接契約してシステムを利用する形になる。

システムはFCR、LCL、航空輸送、在来船などのさまざまな輸出入業務に対応しており、予算と実績、請求と支払いも管理できる。標準機能は次のとおり。



「Web-NVOCC Edition」の画面イメージ。1つの画面でタブを切り替えるだけで、必要な処理に移動できる

▽輸出業務「見積もり、ブックイング情報登録、ハウスB/L管理、B/L作成、通関・配送管理、指示書作成、輸出混載業務

▽輸入業務「見積もり、A/N、D/Oの作成・リリース管理、通関・配送管理、指示書作成、輸入混載業務

▽共通業務「請求・支払い情報管理、請求書発行、国交省報告など実績データ、帳票作成

クラウド型のため導入が容易で、パッケージソフトと違ってトラブル時の対処が早く、バージョンアップに多額の費用がかかることもない。拡張性が高いので利用者の意見を反映し、改善していくことも可能。

エクサスはクラウド・サービスによって利用者の事業拡大、業務の効率化を支援する取り組みを強化している。NVOCC CLUBには4月、賛助会員として加入した。一方で10月、NVOCC向けのアウトソーシング・サービスも視野に、貿易・物流関連の人材派遣を行うキャリアアトラスト(神戸市中央区、窪田稔社長)と業務提携している。